



# あらかわ遊園前世界ポリオデー 東京荒川ロータリークラブ



昨年のパレードの様子

昨年開催し、好評を博したイベント「あらかわ遊園前世界ポリオデー」が今年も10月15日（日）開催されます。ポリオは非常に感染性の高い病気で、日本では「小児まひ」とも呼ばれており、世界からポリオ根絶をしない限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶこととなります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。

東京荒川ロータリークラブでは引き続き、あらかわ遊園前でパレードや屋台・ゲームコーナーを開催し「ポリオデー」のキャンペーンの一環としてポリオ根絶を訴えるとともに、ポリオへの理解を推進して参ります。

また、あらかわ遊園前の運動場にてティラノサウルスレースも同時開催予定です。お子さんから大人の方までお楽しみ頂けますので、奮ってご参加頂ければ幸いです。

日時：令和5年10月15日（日）10時～15時／問い合わせ：03-3806-2833（事務局）

また、あらかわ遊園前の運動場にてティラノサウルスレースも同時開催予定です。



ティラノサウルスの着ぐるみの姿

# 「あらかわの心」ニュース



「あらかわの心」推進運動シンボルマーク

今号では、4年ぶりに実地開催した川の手荒川まつりでのPR活動の様子や参加団体の活動報告についてお届けします。



あら坊 あらみい

第35号

令和5年  
10月2日発行

## 「あらかわの心」推進運動とは？

この「あらかわの心」を、次代を担う子どもに受け継いでいくため、「あらかわの心」推進運動では、

- まず大人が行動する
- 大人と子どもが一緒に行動する
- 地域ぐるみで子どもを見守り育てる

荒川区には、郷土と地域を愛し、人を思いやる温かくやさしい心が受け継がれてきました。

この3つの視点に基づき、

- 笑顔であいさつをしよう
- きまりを守ろう
- 思いやりをもとう
- いろいろな体験をしよう
- 見守り、声をかけよう

という心をつなぐ5つの取り組みを実践することで、大人も子どもも互いに尊重し、共に生きる地域社会の実現を目指す運動です。

## アンケート

アンケートにお答えください。抽選で30名の方に「あらかわの心」オリジナルエコバックをプレゼント致します。郵送か電子申請によりご応募ください。

●郵送の場合  
はがきに、1.住所 2.氏名 3.電話番号 4.アンケート①②③④をご記入の上、本ページ左下宛先を切り取り、はがき宛先面に貼り付け、お送りください。

●電子申請の場合  
こちらのQRコードを読み込み、応募画面にお進みください。



●締め切り  
令和5年12月15日。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお、いただいたご意見等は、ニュース等の広報誌でご紹介させていただくことがありますので、ご了承ください。

- アンケート
- ①以前から「あらかわの心」運動を知っていましたか。
  - ②「あらかわの心」運動を何で知りましたか。
  - ③もっとも興味・関心をもった記事は何ですか。
  - ④「あらかわの心」運動へのご意見・ご感想を教えてください。



オリジナルエコバック

## 第15回「あらかわの心」カルタ大会を開催します

令和6年2月に第15回を迎える「あらかわの心」カルタ大会を開催します。

読み札をとおして「あらかわの心」を楽しく学びながら入賞を目指しましょう。

申し込みは1月頃から受付予定です。詳しくは区報等でお知らせします。

日にち：令和6年2月10日（土）  
時間：午後1時～4時  
場所：生涯学習センター 体育館

対象者：小学生（1～3年生）  
※内容は変更することがあります



入賞者には表彰式で「あらかわの心」カルタ大会の刻印入りのメダルが授与されます



第14回カルタ大会の様子

第35号 令和5年10月2日発行  
発行 「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局（荒川区子ども家庭部児童青少年課内）  
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3  
TEL.03-3802-3111（内線3833） FAX.03-3802-3174  
<Eメール> arakoko@city.arakawa.tokyo.jp  
<ホームページ>  
右記QRコードから、「あらかわの心」推進運動のホームページにとぶことができます。



## 祭 川の手荒川まつりでPR活動

令和5年4月29日（祝・土）、南千住野球場で4年ぶりに開催された川の手荒川まつりにて、「あらかわの心」推進運動のPR活動を行いました。

特設ステージでは、PR寸劇を上演しました。「あいさつ、きまり、思いやり、体験、見守り」という5つのテーマに沿った内容で、気持ちの良い挨拶の仕方や高齢者への思いやりのある行動、お手伝いを通じた体験など「あらかわの心」の取り組みを実践する様子を見せました。終盤には5つのテーマが書かれたハートマークを合体させたシンボルマークも登場しました。大人も子どもも一緒に楽しみながら「あらかわの心」について理解を深めてもらえたら幸いです。

ブースでは、子どもたち向けにカルタクイズと、大人向けにアンケートを実施し「あらかわの心」推進運動へのご意見やご感想をいただきました。

今後も、様々なイベントで啓発活動に取り組んでいきます。



ハートマークが合体！



カルタクイズに挑戦中

### 大人向けアンケートの回答内容

- ★「あらかわの心」推進運動へのご意見・ご感想を教えてください
- ぜひ広めてほしい。知らなかったです。
  - 大人も子どももお互いに尊重しあう楽しい荒川になると良いと思う。
  - 町ぐるみで子どもを見守ってもらえるととてもうれしいです。
  - 人間関係が稀薄になっている世の中を見ると、こういう活動は必要だと思います！

アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

〒116-8501  
東京都荒川区荒川2-2-3  
荒川区子ども家庭部児童青少年課内  
あらかわの心ニュースアンケート係

# ボーイスカウト創立100周年記念式典

BS&GS連絡協議会 荒川第2団  
団委員 花島 克夫

大正11年4月「少年団日本連盟」の名称で創設し、活動が歩み始めた足跡は100年を迎えました。昨年11月明治神宮会館で天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、100周年記念式典が開催されました。

スカウト組織は小学～大学年代の青少年に、各年代に応じた「生活・文化体験」「自然体験」「社会体験」などのプログラム活動を展開する組織です。

今年の荒川第2団の夏季キャンプは、8月11日から3泊4日で山梨県の村宮山中湖村キャンプ場で実施しました。野外工作（炊事）、水遊び&いかだ作り、ハイキング、キャンプファイヤー、森の中の生活等々で、仲間たちとの思い出作りに楽しく活動を展開し、夏の思い出としました。



天候に恵まれ山中湖畔でいかだ作りを楽しみました

仲間に  
なりませんか

ボーイスカウト荒川第2団へお問い合わせ・入隊のお申込みは下記連絡先へご連絡ください。  
連絡先：03-3891-3033（事務局）

## 久々のラジオ体操会

荒川一丁目西文化会 会長 伊藤 雅彦

荒川一丁目西文化会では毎年、三河島水再生センター入口隣の三河島公園（通称キリン公園）にて、7月末にラジオ体操会を行っており、私は体操指導者として16年勤めています。

新型コロナウイルス感染症のため中止していましたが、4年ぶりに再開することが出来ました。今年は7月24日～27日の4日間行いました。

今年は久方のラジオ体操会でしたので、どれだけ人が集まるか不安なところもありました。初日は5名の参加でしたが日を追うごとに参加者は増え、最終日には11名になり、皆勤賞で参加してくれたお子さんも2名おりました。荒川区ラジオ体操会連盟の小林会長たちにもお越しいただき、皆で楽しくラジオ体操を行う事が出来ました。また来年も実施して地域の輪を広げて行きたいと思えます。



最終日の記念撮影

## 爽やかなあいさつ

荒川区立第七中学校 副校長 和田 剛

「おはようございます」「こんにちは」七中では毎日校外で、生徒たちの大きな声が響いています。先日も規律委員会の取組で「あいさつ強化週間」を設け、登校時に大勢の生徒たちが集まり互いに声をかけ合いました。七中校区地域連絡協議会の中で、あいさつについて尾久西小、尾久第六小でも積極的な取組がなされ、地域の中で子どもたちの元気な声が響き、多くの方から「素晴らしいね」と言っていただき話題になりました。小・中学校の緊密な連携が、子どもたちのよりよい成長につながっている好例であると感じます。

また、地域の活動でも子どもたちがボランティア活動に意欲的に参加している姿がたくさん見られています。本校のダンス部も「尾久っ子わくわくまつり」等の地域イベントに出演し盛り上げてくれました。

たくさんの活動を通し尾久地域の子どもたちは皆、すくすくと成長しています。今後も多くの方々から優しい心を注いでいただき、心も体も大きく成長してほしいと思えます。



登校時のあいさつ運動の様子

## 子ども村の今

一般社団法人子ども村ホットステーション 代表 大村みさ子

子ども村ホットステーションとは、子どもの支援を軸に、子どもから高齢者までの多世代の居場所づくりをしています。2014年に設立し、現在では放課後の子ども、不登校の子どもの居場所づくり、引きこもりの子どものアウトリーチなどもしています。

子ども達は色々な悩みを抱えながら日々成長しています。その悩みは、家庭の安全、安心であるための悩みであることも多いです。子どもの成長は養育している保護者の責任ととらえられがちですが、その保護者が病気や貧困等で苦しんでいたりと、孤立した中で悩んでいたりとすることもあります。そういったご家庭では保護者の精神状態が子ども達に大きな影響をもたらします。

特別なことをしなくても、大人も子どもも「しみじみと幸福だと感じる日々を送ることが出来る」中に子どものすくすくとした成長もあるのだと思えます。そのように子どもや保護者が感じられるような居場所を目指しています。



ユニバーサル人生ゲームで遊ぶ様子

## 青少年委員連絡会70周年を迎えるにあたり

青少年委員連絡会 会長 根田 晃

今年、私が所属しております荒川区青少年委員連絡会はお陰様で70周年を迎えます。これも常日頃から私たちの活動にご賛同いただき、ご協力いただいております地域の皆さまのお陰であり、ご配慮に感謝いたします。

私たちはここ4年ほどの間、未だかつて経験したことのない時間を過ごしてきました。辛い時間ではありましたが、新たな試みに挑戦する貴重な時間でもありました。

ソーシャルディスタンスを取りながらの遊びを考えたり、室内でマスクをしても息が上がらない程度の適度に身体を動かせる遊びを考えたりしました。子どもたちのマスクの上から溢れるほどの笑顔を見ることができた時、私たちのやってきたことが初めて報われる思いを感じました。

これからも日々考えて相談し合い、子どもたちの笑顔の為に前に進んで行きたいと思えます。



タンジバ(子ども向けイベント)



さくら教室お楽しみ会

## 第15回あらかわ「社明」コンサート

荒川区保護司会 山本めぐみ

令和5年7月8日土曜日サンパール荒川大ホールにて、4年ぶりに第15回あらかわ「社明」コンサートが開催されました。

このコンサートは、「社会を明るくする運動」の一環として行われるもので、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えるチカラと題して行われました。

当日は、「あなたは、ひとりじゃない。」のDVD上映を行い、立ち直り支援に関わる様々な立場からの更生保護活動の紹介をし、地域に於ける活動の必要性について理解を深めていただきました。

その後、尾久八幡中学校吹奏楽部による躍動感あふれる演奏、アンサンブル荒川によるクラシックからJPOPまで様々な曲や歌などが披露され、アンコールでは中学生との合同で「あらかわそして未来へ」も演奏してくださいました。

今後とも更生保護、犯罪防止活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



アンサンブル荒川と尾久八幡中学校による合同演奏